

(仮称) 坂本こども園の基本コンセプト

(仮称) 坂本こども園を整備予定の中津川市坂本地域は、市街地や近隣市へのアクセスが良く、中核工業団地もあることから、若い世代の居住人口が多く、子育てニーズが高い地域です。また、2027年に開業予定のリニア中央新幹線岐阜県駅ができる地域でもあり、将来の発展が期待されています。

(仮称) 坂本こども園は、このような地域にふさわしい未来への夢が広がるような施設を目指し、基本コンセプトを次のとおり定めます。

1. 地域の人々が誇りと愛着を持てる施設

本施設整備は、中津川市において初の公立認定こども園を新たに整備するものであることから、将来の幼保一元化を進めていく上でモデルとなり、利用者及び地域の人々に誇りと愛着を持ってもらえる施設を目指すものとする。

[具体的な事項]

- 保護者同士が交流しやすく、自然な関わりのなかでお互いを理解しあえる施設
- 保護者の多様なニーズに的確に対応し、次代を担う子どもたちが心身ともに健やかに育つ施設
- 地域の人々との交流が図りやすい施設

2. 安全・安心な施設

本施設は、充実した保育・教育が保障される安全・安心な環境が整い、また、すべての子どもにやさしい施設であること。

[具体的な事項]

- 防災・防火・防犯に配慮し、緊急時の避難場所として対応できる施設
- すべての子どもが安全・安心に生活できるユニバーサルデザインによる施設
- 送迎時の交通安全に配慮した施設

3. 保育・教育環境が充実した施設

3歳～就学前児童が心身ともに健やかに育つよう、充実した教育・保育環境を提供すること。また、小学校へ円滑に就学できるよう、豊かな人間性を育成していくこと。

[具体的な事項]

- 豊かな体験や遊びを通して、学びに向かう力を育むことができる施設
- 年齢別クラス編成を基本に、異年齢による保育も実施できる施設
- 発達支援児保育を継続し、クラス間交流、異年齢交流ができ、お互いが成長できるよう配慮された施設
- 遊びと共に安定した生活（食事、排せつ、午睡など）が確保できるよう配慮され、それぞれの年齢の子どもたちの生活スタイルや発達の連続性を考慮した施設

- 就学に向けての学びが確保された施設
- 長時間過ごす子どもと短時間過ごす子どもが生活の見通しを持ち、安心して過ごせる施設
- 一人ひとりを大切にし、子どもの自主的な活動や人とのつながりが実現できる施設
- 食の恵みを実感でき、食育に配慮した施設
- 園庭や遊戯室に十分なスペースが確保され、子ども自らが意欲的に心と体を動かして運動遊びや体力づくりができる施設
- 生活の中でふれ合うことができる自然や動植物など様々な環境が用意された施設

4. 子育て支援の拠点となる施設

子育てについての相談、情報の提供などの援助を行うことにより地域の子育て支援機能の充実を図ること。

[具体的な事項]

- 子育て世代の集いの場となり、相談ができる施設
- 地域と共に子育てに対する多様な支援や交流、活動ができる施設

5. 環境との調和が図られた施設

周辺環境との調和が図られること。

[具体的な事項]

- 周辺環境、自然と調和のとれた施設
- 子どもたちの成長を見据えた環境が工夫され、木のぬくもりを重視した、温かみのある施設
- 省エネルギーなどの工夫が図られた施設
- 騒音や交通に関する対策など、近隣の方々の暮らしに配慮した施設